

淀川堤防・黄昏れウォーク

第207回 くらわん会例会 2013/8/6 (火)



〈行程〉 京阪・樟葉駅（集合）⇒ 船橋川 ⇒ 渚市民体育館 ⇒ 天の川 ⇒ ラポール枚方（流れ解散）
〈距離〉 6Km 〈参加者〉 84名



夕立が今にも来そうな空模様を気にしながら、「たそがれウォーク」の集合地京阪樟葉駅東側の広場に84名が集まった。東側の広場にはバスのロータリがあり、駅全体と京都側は工事中のフェンスで閉ざされている。この塀の前に参加者全員が並んで本日の「たそがれウォーク」スタートの式典を実施、コース案内、新メンバーの紹介、多数回賞の紹介、次回例会の案内等を行い出発した。



17時40分京阪沿いに南西方向に進み大阪歯科大学前を曲がって南東に向かい樟葉病院前で再度南西に向きを変えてやや大きな道路沿いに行く。



「なみき」のバス停のすぐ先の橋を渡って運河に沿って西に進む。この運河の対岸には「北部下水処理場」がある。樟葉西中学の前を通ると直ぐに京阪本線の下を潜る事になる。



この後住宅街の中を通り、もう一度トンネルを潜る。この上は国道13号線「京都守口線」だ。世話役のガイドに従いトンネルを出た所で、左手の階段を上り橋を渡り、船橋川の左岸を淀川に向け進む。この堤防道は車両通行がOKのため駐車している車が多い。



しばらく行くと車両通行止めのゲートになり、ここから先は本日の目的のウォーキングルートの始まりだ。このルートは淀川沿いに南西に向かうが、淀川の堤防上をずっと歩くことになり、暮れなずむ枚方市や高槻市の町の灯りを楽しみながら行く事となる。



前後100m位の長蛇の隊列ながら順調に來れた。牧野北町の辺りで小休止をとる。この辺りは堤防と淀川の河川敷に「牧野パークゴルフ場」があり、休日には大賑わいと想像されるが今は人っ子一人見当たらない。時々子犬を散歩させてる女性が見えている。



通ってゆく堤防の両側にはススキが大きく伸びており、穂先が出だしたところで、風に揺れている。夏の終わり頃には真っ白な花を見せしてくれるのだ。

西牧野の堤防直下ではかつて「夢中人」のコーナーで紹介された岡田さんの家のアマチュア無線のアンテナ群が偉容を誇っている。



太陽はようよう摂津の山の端に掛かり、雲間から見えてたが直前にくっきり姿を現しシャッターを切るカメラ愛好家を喜ばせていた。左下のハピネスパーク牧野霊園を過ぎると「渚水みらいセンター」の建物群を目にする。

ゴルフ場の芝生の並木の間から木漏れ日のように淀川の川面が光って見えて幻想的だ。磯島ゴルフセンターの辺りまで来ると日が落ちてしまい真っ暗であるが、終着点の「関西医大」のネオンがはるかに見えているので、勇気付けられる。





渚市民体育館付近で二度目の小休止をとる。永く歩いてきて足の筋肉が痙攣を起こし歩けなくなった女性が出たが、世話役の持参していた冷却用のスプレーで冷やししばらく休んで事なきを得た。

天野川を関西医大前で渡りUターン用の舗装道路経由でラポール枚方に到着。19時45分流れ解散となり、枚方市駅経由それぞれのコースで帰宅となった。



取材・写真：梅原、中野、吉川、 HP作成：梅原

